

平成29年度 指定管理者施設管理評価シート

部課名	教育委員会事務局	児童保育課（放課後対策担当）
施設名称	(41) 東京都台東区立松が谷児童館	指定管理者
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定期間
		H27. 4. 1 ~ H32. 3. 31

1. 施設および事業の概要

(1)	[設置目的] 児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする。
(2)	[所在地] 台東区松が谷4-15-11 [規模] RC4階建 3・4階 事務室・遊戯室・図書室・工作室・集会室兼音楽室等 松が谷保育園・松が谷こどもクラブ併設
(3)	[委託事業] ①児童の福祉を目的とする事業 ②児童館の利用を通して児童の情操の育成に資する事業 ③健全な遊びを通して児童の集団的及び個別指導を行なうこと ④その他、児童館の目的達成のために必要な事業 [自主事業] 自主事業は行っていない。
(4)	[利用者] 区内在住の幼児から中学校終了までを主たる対象とする。 [利用料金制] <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他（ ）
(5)	[開館日・時間] 月曜日から土曜日：午前9時30分～午後6時、日曜日（第二日曜日除く）：午前9時30分～午後6時 一部開放 休館日：年末年始、祝祭日（5月5日は開放）
(6)	[人員体制] 常勤職員4名、短時間職員2名、アルバイト等1名

2. 予算決算		27予算	27決算	28予算	28決算
収入	委託料（指定管理料）	50,285,000	41,058,304	45,335,000	41,971,360
	利用料金収入	0	0	0	0
	その他収入（イベント参加者からの実費徴収等）	0	8,300	0	15,900
	計	50,285,000	41,066,604	45,335,000	41,987,260
支出	人件費	36,211,000	27,055,077	32,568,000	28,650,545
	光熱水費	1,408,000	1,503,829	1,569,000	1,324,614
	維持管理費（委託料・賃借料）	1,384,000	851,042	1,384,000	672,723
	修繕費	650,000	399,472	300,000	444,938
	事業費	3,296,000	5,095,835	3,578,000	6,171,150
	その他支出	6,881,000	6,161,349	5,936,000	4,723,290
	計	49,830,000	41,066,604	45,335,000	41,987,260
収支			0		0

3. 活動指標	単位	(目標値)30年度	26年度	27年度	28年度
開館日数	日	56	334	331	332
事業実施回数	回	100	489	689	843

4. 成果指標	単位	(目標値)30年度	26年度	27年度	28年度
利用者数	人	6,000	34,209	32,374	34,125
利用登録者数	人	200	1,193	1,148	960

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

男性保護者が参加しやすい行事を定期的実施し、交流の場を提供することで育児支援の一助となることができました。

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、職員配置、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	職員向け研修の充実化を図って資質向上に力を入れた。それ以外についても法令・規範に基づいた適正な管理を行っている。
(2) 事業の運営	職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
19 / 20 点	良好なサービスが提供できており、年度目標の利用人数にはわずかに及ばなかったものの、ほぼ同等の実績を挙げることができた。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	屋上室外機の不具合について近隣から連絡があったときに早急に修繕対応するなど、日々の安全確保に注意を払っており、高い水準で施設の維持管理ができています。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	利用者アンケートで遊具や飼育する生き物を充実させることについて要望があったため、児童に人気のカードゲームを購入したり、身近な生き物を飼育するなど、利用者のニーズを意識したサービスを提供した。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	毎月、ガスフィルターの清掃を実施してガス使用量の節減を図るなど、省エネの工夫により経費節減に努めるなどしている。また、予算については範囲内で適切に執行した。
(6) 優れた取組み 《加点項目》 ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
点	

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
良好 (99 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>利用者のニーズを見極めたサービス提供を行っており、目標数にはわずかに届かなかったが利用者の増加につながった。全体として適正に運営されている。</p> <p>平成30年度中に大規模改修を行う予定であり、開館日数や事業規模が限られる中で効果的に事業を実施していくための工夫が必要である。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>・利用者数が当初の目標値に達しなかったため、活動内容の工夫が求められる。</p>